

あい きょう しげ ゆき 愛敬重之 後援会 だより

2025
7月31日
No. 43 82

発行責任者 後援会会長
伊藤久志

愛敬重之
公式HP

<http://www.aikyo-kuwana.net/>



全国市議会議長会に参加

日ごろの議員活動に、ご協力いただきありがとうございます。

4月13日に開幕した、大阪・関西万博が賑わいを見せています。そのなかの関西パビリオンでは、三重県を含む9府県が出展しています。三重県のブース内においては、各市町のPRができる日程が設けられており、「桑名市の日」が29日に設定されました。当日は、本多忠勝の甲冑姿や千姫の着物にバーチャルで着せ替え体験ができ、本市の歴史的魅力を体感していただきました。また、7月1～23日まで三重県ブースにおいて、春日神社が所蔵する「村正」が展示されました。9月22日には、万博会場内にあるEXPOアリーナにおいて、「三重のおまつり大集合! MIE フェスティバル in EXPO」が行なわれ、桑名石取祭保存会が参加する予定となっています。皆さんもぜひ大阪・関西万博に行かれてみてはどうでしょうか。82号では、要望活動の様子や議長公務について報告させていただきます。

市の重点施策についての要望活動に参加

5月23日国土交通省中部地方整備局、28日国土交通省・議員会館に市の重点施策である、『桑名駅周辺整備事業』『東名阪自動車道大山田PAスマートインターチェンジ』『国道1号東部拡幅事業促進期成同盟会』の要望活動を実施しました。年に4回の計画で実施しており、国土交通省担当者から、アドバイスや関連する国庫補助メニューなど紹介いただきました。国への要望活動の重要性を改めて確認できました。



道路局長にアドバイスを受ける市代表团



都市局長にアドバイスを受ける市代表团

議長としてさまざまな式典に参加

5月31日に防災機能強化の要となる消防庁舎等複合施設の竣工式が挙行されました。

6月2日からは新しい消防庁舎が無事に共用開始を迎えることができました。災害対応力の強化を図るべく、これまで津波浸水地域に所在していた消防本部を高台に移転させた本事業によって、災害対応力は一段と強化されました。また、新消防庁舎は、地区市民センター、まちづくり拠点施設、郵便局、防災広場などを含む複合施設として生まれ変わりました。災害時のみならず、平時においても市民の皆さんの生活を支える施設となっています。



NTNグリーンパワーステーションにて



消防庁舎等複合施設竣工式に参加

複合施設では、民間企業のアイデアとして、建屋を上手く利用した訓練施設がありました。防災広場では、下水道管路にある、マンホール上に簡易便座、パネル、テントを設置した「マンホールトイレ」や座版を外すことで、炊き出し用として使用できる「かまどベンチ」が設置されていました。



訓練の模様



座版を外した「かまどベンチ」

6月21日には、新しい桑名駅西ロータリーと桑名駅西口へのアクセス道路である都市計画道路西桑名西方線が開通しました。22日には、桑名西口への路線バスの乗り入れが始まりました。道路整備が進み、交通アクセスが改善され、人の流れも大きく変わること、新しい賑わいが生まれ、新しい街並みが広がっていく姿を楽しみにしています。



開通式典にてあいさつ



桑名駅西ロータリー・西桑名西方線
開通式典に参加



桑名駅西ロータリーの航空写真